



2008年9月29日

【報道関係各位】

株式会社角川グループホールディングス

広州・広州漫友文化科技発展有限公司との事業提携に関して

株式会社角川グループホールディングス（本社：東京都千代田区富士見 2-13-3、代表取締役社長兼 COO 佐藤 辰男 以下角川 GHD）と中国・広州の出版社で中国でのコミック販売では圧倒的トップシェアを誇る、広州漫友文化科技発展有限公司（代表者 金城 以下漫友）は、中国市場における角川コンテンツを利用した出版事業推進や中国の漫画家育成などに関し事業提携を行うことに合意し、9月29日中国・広州にて提携合意書への調印を行いましたのでお知らせいたします。

昨今、日本のコミック、ライトノベル、アニメは Cool Japan を代表するコンテンツとして、北米、欧州、アジアを中心に全世界で注目を集め、特にアジア市場では今後も高い需要が見込まれています。しかし、中国大陸市場においては、日本のコミックやライトノベルへの感心が高い反面、いくつかの要因から、日本発コンテンツの販売はわずかで、未開拓な巨大市場とされています。

また、事前の現地調査によれば、若い世代を中心に新たな小説家、漫画家が盛んな創作活動を行っており、今後の育成次第で、日本だけに留まらない世界に通用するクリエイターへと成長する可能性を秘めています。

こうした状況を受け、グループ会社で数多くのコミック、ライトノベルを発行し、豊富な経験を持つ編集者がいる角川グループと、中国大陸のコミック市場で圧倒的トップシェアを誇り、1000点以上のコミック発行実績を持つ漫友が、共同で中国大陸市場の出版事業を展開することは、コミック中国市場の一層の拡大や、若きクリエイターの育成に大変有意義であるとの判断に達し事業提携を行うことに合意しました。

角川 GHD は既に台湾、香港の現地法人において、映像、出版事業を積極的に展開しており、将来的には香港市場における現地法人の上場を計画しております。今回の事業提携もアジアにおける事業拡大と、日本発コンテンツを世界に普及させるための重要な一翼を担う一歩になるものと考えております。

事業提携調印を経て、今後、角川グループの角川書店をはじめ、各社のコミック、ライトノベルの翻訳版が順次漫友より中国市場に向けて販売を開始されます。また、中国若手漫画家や小説家の育成、日本から編集者の派遣も行っていく予定です。

これにより、日中両国の文化交流の一端を担い、新たなクリエイターの創出にも寄与していく所存です。

なお、提携内容の概要等は下記の通りとなります。

記

①中国大陸市場における角川コンテンツを利用した出版事業推進

角川グループが保有する出版コンテンツの正式版を漫友より発売。台湾角川がすでに保有する中国語テキストの活用など、台湾角川に蓄積した翻訳出版のノウハウを活用しサポートしていく。

②中国の漫画家の育成

優秀な漫画家を日本で研修し育成。日本でのデビューを目標とし（雑誌連載、単行本出版等）、日本、中国で通用する作家に育てる。さらに日本でのトレーニングだけでなく、日本から編集者を広州へ派遣し、現地で漫画家、編集者との交流を通じ、育成を行う。

③オリジナルコンテンツの制作

②の結果、トレーニングを終えた漫画家が、日本や中国、アジア市場をターゲットとしたオリジナルコンテンツ（コミック、ノベルス）を制作する。その後作品は、インターネット掲載、商品化、映像化を想定。

【広州漫友文化科技発展有限公司 会社概要】

設 立 年： 2006 年
所 在 地： 中国広州
代 表 者： 金城
資 本 金： 1000 万人民元

なお今回調印いたしました「提携合意書」は両者が事業提携の意向を確認し合う基本合意書であり、今後、年内を目処に、詳細を定めた「事業提携協議書」を締結する予定です。

以 上

【報道関係からのお問合せ先】

㈱角川グループホールディングス I R ・ 広報室 柿澤 Te l : 03-3238-8412